

「国営追悼・祈念施設（仮称）」 設置に関する要望



平成28年9月14日

福島県

福島県では、昨年4月27日に復興祈念公園の候補地を「双葉・浪江両町にまたがるエリア（中野・^{もろたけ}両竹地区）」に決定し、本年6月17日には、「福島県における復興祈念公園のあり方（基本構想への県提言）」を国へ提言するとともに、去る8月29日には、復興祈念公園と関連の深いアーカイブ拠点施設について、整備予定地を「双葉町中野地区」に決定したところであります。

つきましては、復興祈念公園の中核的施設となる「国営追悼・祈念施設（仮称）」について、津波被害等が甚大であることや、アーカイブ拠点施設と連携を図りながら、復興祈念公園が双葉・浪江両町における復興の象徴となって、ふくしまの新しい姿やその軌跡を発信することが期待されることなどから、「浪江町」へ設置することを要望します。

平成28年9月14日

福島県知事 内堀 雅雄